

» 地球温暖化と二酸化炭素(CO₂)の削減

上昇する気温と増加する異常気象

気象庁によると、昨年は全国的に気温の高い日が続き、全国の年間平均気温は統計を開始した1898年以降、最も高い気温となりました。過去100年で津市の平均気温は1.7°Cも上昇しており、地球温暖化が進んでいるのが分かります。

また、昨年の津市の日降水量と年間降水量は、1946年の統計開始以降2番目の多雨となりました。地球温暖化を原因とする異常気象は全国で確認されていますが、これもその一つと思われます。

これらの異常気象が頻発すると、農業生産や生物多様性などの面でさまざまな悪影響が深刻化するとともに、熱中症をはじめとする健康面への影響も出

るなど、私たちは今と同じ生活を続けることが難しくなるかもしれません。



出典：気象庁ホームページ

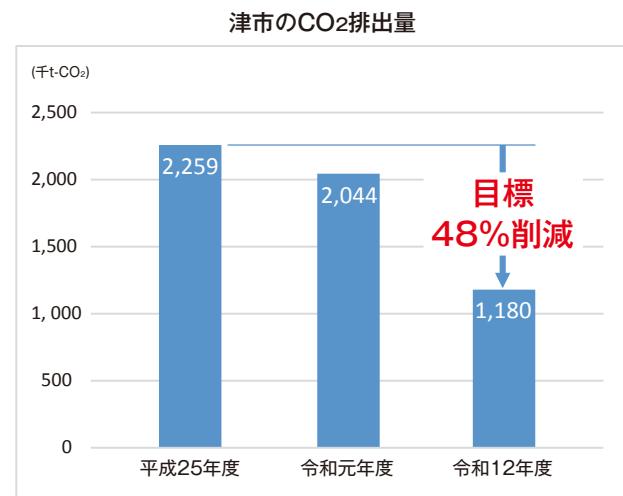
津市のCO₂排出量と削減目標

地球温暖化を防ぐためには、その原因となる温室効果ガスの排出、特にその90%を占めるCO₂排出量を減少させる必要があります。

「津市地球温暖化対策実行計画」で定める令和12年度のCO₂排出量(目標)は約1,180千t-CO₂であり、平成25年度比で48%削減する必要があります。これは、杉が1年間で吸収するCO₂量を14kgとすると約7万7,100本分に当たり、森林の面積にして東京ドーム18個分以上※です。

平成25年度と比較した令和元年度排出量の減少幅が小さいことから、これまでの取り組みを継続させつつ、より積極的に推進する必要があります。

※1ha当たりの杉の本数を900本、東京ドームの広さを4.68haとした場合



私たちにできること

津市では事業者・団体と連携し、脱炭素に向けた取り組みを推進していますが、CO₂排出量の削減目標を達成するには、皆さん一人一人のアクションも非常に重要です。詳しくは、市ホームページをご覧ください。



脱炭素について知りたい	多くの人に脱炭素に関心を持って取り組んでもらえるよう、広報津4月号から脱炭素に関するコラムを掲載します。また、出前講座も実施していますので、詳しくはお問い合わせください。
暮らしの中でできることを知りたい	経済産業省資源エネルギー庁ホームページ「省エネポータルサイト」や市ホームページで紹介しています。
さまざまな人とつながりたい	「津市地域脱炭素推進プラットフォーム」の参画者を募集しています。参画者はポータルサイトで情報発信をしたり、さまざまな事業者・団体が集うミーティングに参加することができます。個人での申し込みも可能です。申し込み方法など詳しくは、市ホームページをご確認ください。